

尾張旭市地域未来塾

一般社団法人
あいち子ども
包括支援協会

取組の効果

新型コロナウイルス感染症拡大のため学校再開後の7月からの開始となったが、中学生全員に配布したチラシの内容も生徒や保護者の目に留まるように工夫した。毎回多くの生徒が参加しているため、それに伴い学習支援員も当初より多く配置した。学習が遅れがちな生徒に寄り添った手厚いフォローができています。また、生徒たちの居場所づくりとなるよう勉強以外のコミュニケーションも積極的に取るようにしている。毎月出欠の希望を取り、地域未来塾に通う意識を高めるようにしている。コロナ対策として入館時にはマスク着用・アルコール消毒・検温を行い、実施時間帯は換気を徹底している。

背景・ねらい | 学習が遅れがちな中学生・高校生の学習意欲の充実及び向上を図ることを目的とする。

対象校・対象者 | 市内在住の中学生・高校生

実施教科 | 生徒が希望する教科

実施場所 | 委託先NPO法人の施設

実施の形態 | 自主学習方式を基本とし、学習支援員が個別に学習支援を行う。

実施日・回数 | 6~3月の木曜日 35回 午後5時から9時

登録人数 | 40名

参加人数(平均) | 37名



コーディネーター等の取組の様子

学習支援員が支援の状況の把握、出欠管理、学生サポーターの援助等を行っている。学習支援員同士で打ち合わせを行い、生徒の状況について情報を共有している。